

新しい年の始まりは音楽と笑いと芸術！



1月14日(日)に「もりんぴあ
ザ・お正月」を開催しました。

2階 MORI×MORIホールでは、
成田国際高等学校 箏曲部による
箏の演奏とキンレイ心染プロ
ジェクト参加の学生による落
語が披露されました。

箏の演奏では、お正月らしい
「春の海」のほか、高校生なら
ではの選曲で「渡月橋～君想う
～」「サイレント・マジョリティー」
などの J-POP をアレンジし演
奏しました。最後は今年の県大
会で最優秀賞を受賞した「紺碧
く」を演奏して締めくくりました。

「もりんぴあ寄席」では、大学の
落研に所属している学生が、
「お血脈」「権助提灯」「紙入れ」
「湯屋番」や「引越しの夢」「既
火事」「お楽しみ」を披露しま
した。学生落語全国2位の実力
者もいて、学生ならではの清新
さの中に時折みせる熱演に観
客は引き込まれていました。



1階サロンでは、成田市華道協会所属の櫻井紅珠さんの生
け花を展示し、文字通りお正月に華をそえていました。

クリスマスの雰囲気漂う音楽の調べ

12月23日(土)には「クリスマスミュージックフェスタ」を開催
しました。開館した年から開催してきたクリスマスミュージック
フェスタも今回で11回目となり、数々の有望な若手演奏家に演
奏テクニックを披露していただきましたが、今回は国内外の
コンクールで入賞経験のある

実力派の朝倉すみれさんにシ
ョパンやラヴェルの曲などを演
奏していただきました。卓越
した演奏に観客は集中して耳を
傾け、演奏が終わると惜しみな
い拍手を送り続けていました。
アンコールでは、「クラシック
ばかりだったので、最後はク
リスマスっぽい曲を」と「White
Christmas」が演奏され、終演と
なりました。

朝倉さんの演奏の前には、杜
の少年少女合唱団の合唱があ
り、1年間練習してきた集大成
を披露、練習を見守り続け、上
達っぷりを目の当たりにした職
員は喜びでいっぱいでした。こ
の他、地域の有望株演奏家と
して、清水結香さんのピアノ
演奏、佐藤綾那さんと池田永
奈さんのピアノ連弾と続き、第
1部は幕を閉じました。



若い才能が溢れる芸術作品にふれあう

1月4日(木)から21日(日)まで
2階ギャラリーMORI×MORIで
は、「若い芽の作品展～高等学
校美術工芸展」が行われまし
た。成田国際高等学校、佐倉高
等学校、佐倉東高等学校、佐倉
南高等学校、富里高等学校、四
街道高等学校、八街高等学校、
佐原高等学校、印旛明誠高等学
校、千葉黎明高等学校、東京学
館高等学校の11校より美術部
生徒の作品を一堂に会して展
示しました。高校生ならではの
個性的で見応えある作品が多
くあつまり、子どもから年配
の方まで様々な来場者の目を
楽しませていました。



1月30日(火)から2月13日(火)までは、「若い芽の作品展～
成田市立西中学校 書道部&美術部合同作品展」が行われ
ました。中学生らしいダイナミックな筆使いながらも繊細な表
現に会議室などの利用者も目を奪われていました。

公津の杜コミュニティセンターでは、このように中学校・高等学
校に限らず、地域の若手芸術
作家の発表の場所として、ギャ
ラリーを使用して「若い芽の作
品展」を実施しています。今後
も様々な作家の方と展示を展
開していく予定なので、その際
は是非、会場まで足を運んでみ
てください。



館内に広がる食欲をそそる香り

12月17日(日)、3階のキッチンスタジオはパンを焼く香ばし
い匂いに包まれていました。小川京子さんの指導のもと「ク
リスマス手作りパン教室」を開催。下準備された生地をロー
プ状に伸ばして丸めて形成していきます。この作業に苦戦しな
がらも、焼きあがったパンを見ると参加者からは自然と笑顔
が溢れでていました。焼きあがったパンに砂糖でコーティング
したり、トッピングを行って完成したパンは大事そうに持ち帰
られました。

1月21日には「男の料理教室」が開催され、8名の参加者が
和食の調理方法について学びました。

今回作ったのは、ゆかり塩こぶ天かすおにぎり、根菜きんぴ
ら、人参しりしり、里芋コロケ蕪のあんかけ、野菜たっぷり
の5品。今野弥生さんのわかりやすい指導のおかげか、予想
以上に早く出来上がった。2月18日には洋食メニューとして、
フォカッチャやローストポークなどをつくりました。前回学んだ
和食を早速家で作ったという声も聞こえました。



杜のおはなしかいにいらっしゅい

1月5日にMORI×MORIホールで、「杜のふゆのおはなしかい」を開催しました。大型絵本の読み聞かせや昔話の語りを聞きに、22名の方が参加してくださいました。夏休みと冬休みに季節のおはなしかいを開いており、それ以外にも毎月2回、第2・第4火曜日の午後3時からおはなしかいを実施しています。コロナウイルス感染症対策としてMORI×MORIホールで行っていましたが、今年の1月から図書館の中にあるおはなしつでの開催に戻りました。ホールより近い距離で、絵の細かいところまでよく見えて、よりおはなしの世界を楽しんでいただけることと思います。是非ご参加ください、お待ちしております！



▲MORI×MORI ホールの様子

1階おはなしつ ▶

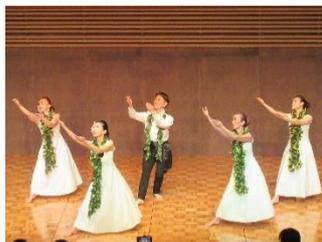
今年も開講「もりんぴあ大学」

1月27日(土)、会議室で「もりんぴあ大学 歴史深堀ゼミ」を開講しました。近年、歴女という言葉が流行するほど、歴史や歴史上の人物を好きな女性が増えています。女性に限らず、成田の歴史について学んで欲しいという目的で開講しました。昨年に引き続き、吉林昌寿さんに講師をお願いし、今年は下総御料牧場を中心にした歴史を学びました。



ダンスフェス 4年ぶりに開催！

2月23日(金)、2階MORI×MORIホールで「ダンスフェスティバル」を開催しました。コロナの影響で4年ぶりの開催となったダンスフェスティバル。フラダンス・ベリーダンス・バレエの7団体が特設ステージで日頃の練習の成果を披露し、最初は緊張の顔が見て取れたものの、踊り切った最後には、満面の笑みで満たされ、見てるこちら側も胸が熱くなりました。



「イヤイヤ期」のことたくさん話しました

1月24日(水)にもりんぴあこづ会議室D・Eで子育て講座「イヤイヤ期」を開催しました。これからイヤイヤ期を迎える1歳や真っ盛りの2歳の親子10組が集まり、イヤイヤ期の子どもの気持ちなどを知り、対処方法を共有しました。資料を基にスタッフが話した後、我が子の困りごとをワークシートに書きだし、まずは隣の人とペアで話し合いました。子どもの年齢の近い人同士で話したので、子どもの行動や様子など「うちの子も同じことします！」など共感できることが多かったようでした。更に、1歳、2歳交じっての5人グループになり、年齢が少し違うお母さんたちとも話し、多くの話題が出て盛り上がりました。

「ネットや本では色々書いてありますが、生の声、意見を聞けて良かったです。」「同じ気持ちのママがいることが分かっただけでも心が軽くなってありがたかったです。」「先輩ママさんの実践していることなども聞いて参考になった。」などの感想があり、同じ立場の母親同士で話し合うことで気持ちがスッキリしたり、子どもの対応についてのヒントが得られたようでした。

ひろばでは様々な講座を開催していますが、いつでも資料をお渡ししながらスタッフとお話できます。気軽にお声掛けくださいね。



おまけの1枚



節分には豆まきを実施しました。また、3階わんぱくルームで鬼のお面のぬり絵を集めました。ベーシックな赤鬼・青鬼以外に独創的でカラフルな配色の鬼も登場。無難な色に落ち着かないのは子どもならではと痛感しました。中には可愛らしい配色の鬼もいて退治してしまふのに躊躇してしまいそうです。

編集後記

年がかわり本厄が終わりました。(歳がバレるw)小さな災いはいくつかあったものの、大きな災いはありませんでした。昨年の厄除けのお礼と後厄の厄除けのため成田山に。参道は行くたびに新しいお店があり、厄除けより参道グルメがメインになっていたりして…今年も健康に過ごせますように (K)

もりんぴあには、立派な七段のひな人形が寄贈されており、ひな祭りの季節だな～とその優雅な姿に魅了されます。30年前に娘の桃の節句を行った。桃の花を飾り、縁起の良いちらしずしなどを食べたことを覚えている。この3月に、孫娘の初節句を行うこととなり、なんかしみじみする老Tでした…(T)